

大同生命保険株式会社
北海道TKC企業保険
支社長

下村 利文

Toshifumi Shimomura

TKC北海道会の皆さま、初めまして。4月1日付けで担当の支社長として着任いたしました大同生命保険株式会社の下村利文(しもむらとしふみ)と申します。

日頃は企業防衛制度推進にお取り組みいただきありがとうございます。皆さまと共に関与先の完全防衛に向けて活動してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

着任に際し自己紹介をさせていただきます。1976年熊本県菊池郡菊陽町で生まれ育ちました。菊陽町は熊本市と阿蘇山の間にあり、にんじん畑が広がる町でしたが、昨今半導体世界大手のTSMCが進出し、経済波及効果が期待されています。

そんな熊本県で高校生まで過ごし、大学卒業後1998年に大同生命に入社しました。社歴の多くを営業担当として活動し、今年度が入社27年目になります。

熊本県人にとって北海道は憧れの地です。四季折々かつ圧倒的なスケールを誇る大自然、その大自然の恵みをたっぷりうけた多彩なグ

ルメ、また北海道近代化の歴史もとても興味深いです。そんな憧れの北海道ですが、勤務は初めてです。

私は自然が好きで、趣味はゴルフと登山、そしてジョギングになります。赴任前まで北海道でのゴルフラウンドはありませんが、広大な芝生と木々の中を会員の方々と肩を並べて歩きプレイするのが楽しみです。また、登山は日本百名山のうち、北海道9座登頂を目指し、まずは羊蹄山からスタート、ジョギングも週末は豊平川沿いを走りたいと思い巡らせています。

さて、今年度企業防衛制度推進委員会では、「This is 北海道スタイル ～B.K.B 関与先に(B)estな(K)企業(B)防衛を～」とスローガンが掲げられました。「北海道スタイル」とは、①実践計画書の策定 ②標準保障額の算定 ③推進会議の実施 ④保障内容確認運動の実施を軸として、各事務所の保険指導力の向上を目指すものです。

全国に誇るべき「北海道スタイル」を確立できるよう、そして皆さまの関与先の発展・繁栄のお役に立つことができるよう、弊社担当者一丸となって企業防衛制度の推進に努めます。これからお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。